

おしゃべりしてみませんか、歩く楽しみを！

おしゃべりサロン「相互塾」



(第23回)

<入場無料>

老いも若きも大歓迎。Face to Face を大切に！

イザ 平成の東海道53次

～～Let's Walk To The 21st Century～～

日時：平成13年12月17日（月） 午後7時～9時

場所：調布市総合福祉センター 4階 視聴覚室（グリーンホール南隣）

語り手：能勢 貞一 さん

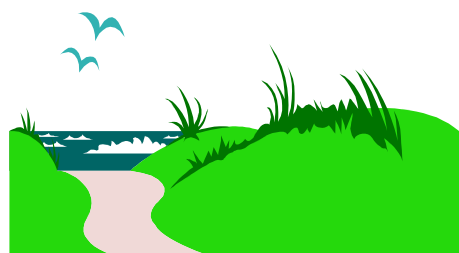
東海道：東西の都・江戸と京を結ぶこの要路が街道として整備されたのは関が原の合戦の翌年今から**400年前の1601年**のことでした。

徳川家康が幕藩体制を確立するための諸政策の1つが伝馬制でした。主要な街道に宿駅（宿場）を設けて役人の往来や物資の輸送情報の伝達のために、人や馬を提供させる制度で今風にいえばインフラの整備事業です。

以来この道はわが国の発展を支える表舞台となります。明治22年には近代化を鼓舞するごとく新橋－神戸間に長距離列車が運行を開始し、大正期には現在のブルートレインでもある長距離寝台列車が庶民の夢を乗せて走りました。戦後は、経済復興の大動脈として物資が行き交い昭和39年には東海道新幹線、昭和44年には東名・名神高速道路の全線が開通するなど、この道にまつわる物語はつきません。

400年前の旅人と同様に 雨の日も 風の日も 風景を楽しみながら一歩一歩踏みしめて、**1996年11月23日**に京上り大隊は上野公園に参加者約2500人が集まり21隊に分かれてスタートし、東下り大隊は約1500人が京三条大橋を同時にスタートしました。毎年3月と11月 10回 23日間シリーズで 今年**2001年3月に京都三条にゴール**をしました。全長**492キロの道程**、苦しくも楽しくもあり、また印象深い街、風景 など一緒に語りたと思います。

【終了後懇親会（実費）を行います】



主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会
連絡先：森下 政信（TEL&FAX 83-9993）

E-mail mmanob@sepia.ocn.ne.jp

（ウラへ続く）